

(別紙)

評価細目の第三者評価結果 (障害者・児福祉サービス版)

キッズランド虹

A-1 利用者の尊重と権利擁護

A-1- (1) 自己決定の尊重

	第三者評価結果
A① A-1- (1) -① 利用者の自己決定を尊重した個別支援と取組を行っている。	a
良い点/工夫されている点： 月間活動予定表を提示し、選択できるようになっている。意思表示できない利用児には、職員が本人の生育や家庭環境まで視野に入れ、本人が選択できるように働きかけている。管理者と職員が情報を共有しながら利用児の思いを汲み取る姿勢を大切にしている。	
改善できる点/改善方法：	

A-1- (2) 権利侵害の防止等

	第三者評価結果
A② A-1- (2) -① 利用者の権利侵害の防止等に関する取組が徹底されている。	a
良い点/工夫されている点： 法人全体の研修で、特に虐待防止研修に力を入れており繰り返し開催し、職員は身体拘束、虐待について十分理解している。法人独自で作成した「職員基本行動チェックリスト」を用い、職員自らの行動を振り返り、拘束、虐待をしないケアに取り組んでいる。	
改善できる点/改善方法：	

A-2 生活支援

A-2- (1) 支援の基本

	第三者評価結果
A③ A-2- (1) -① 利用者の自律・自立生活のための支援を行っている。	a
良い点/工夫されている点： 地域の商店へ買い物の行き、金銭管理を学ぶ機会としたり、切符を購入し電車に乗る行動の外出支援を取り入れている。その日のスケジュールを分かり易く提示し、利用児自らが時間を確認して行動できるように、分単位の数字で表記されている壁時計が掲げられ、時間管理の支援をしている。	
改善できる点/改善方法：	
A④ A-2- (1) -② 利用者の心身の状況に応じたコミュニケーション手段の確保と必要な支援を行っている。	a
良い点/工夫されている点： 自分の思いを上手く言葉で表現できない利用児には、感情を表した顔の絵カードをコミュニケーションのツールに活用している。絵カードのツールは保護者にも紹介し、利用児のコミュニケーション能力の向上に努めている。利用児の表情や行動から察し、職員の方から声かけし、思いを伝えられる	

雰囲気づくりにも心がけている。	
改善できる点／改善方法：	
A⑤ A-2-(1)-③ 利用者の意思を尊重する支援としての相談等を適切に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>相談室やミーティングルームが用意されており、相談しやすい環境にある。利用児の態度や表情から相談があると察した時には、職員から声掛けし、気持ちを聴いている。相談内容は適切に支援に繋がられている。</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑥ A-2-(1)-④ 個別支援計画にもとづく日中活動と利用支援等を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>法人運営は運動活動支援、創作活動支援、就労移行支援など、利用者の特性に合わせて活動が選択できる体制にある。活動は集団の中にあつての支援と個別支援のバランスを取りながら支援に努めている。個別支援はその日の利用児の状況と本人の意向に沿った支援を実施している。</p>	
改善できる点／改善方法：	
A⑦ A-2-(1)-⑤ 利用者の障害の状況に応じた適切な支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>職員は障がいの特性について研修で学び、理解している。職員がペアレントトレーニングに参加し、支援方法を学び、状況に応じた適切な支援に努めている。</p>	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(2) 日常的な生活支援

	第三者評価結果
A⑧ A-2-(2)-① 個別支援計画にもとづく日常的な生活支援を行っている。	評価外
<p>良い点／工夫されている点：</p> <p>食事、入浴の支援はしていない。排泄、移動移乗の支援が必要な利用児はいない</p>	
改善できる点／改善方法：	

A-2-(3) 生活環境

	第三者評価結果
A⑨ A-2-(3)-① 利用者の快適性と安心・安全に配慮した生活環境が確保されている。	b

<p>良い点／工夫されている点： 天井が高く、広い空間が確保され、運動スペースとして利用児が活動的に動き回ることができる。学習室が別に用意されており、落ち着いて学習できる環境にある。</p>
<p>改善できる点／改善方法： 広い運動スペースの床に敷き詰められているマットが波打っており、つまずき転倒のリスクがある。床の整備が望まれる。利用児が蹴るボールは天井にも届く勢いがあり、電球が割れたり落下する危険があり、ボール遊びの方法を検討するか、落下防止策を講じるかして安全に配慮した環境整備に期待したい。また、玄関ドアを開けるといきなり目に入る運動スペースが、利用児の中には圧迫感を与えてしまう環境を避けるための目隠しになるような工夫があるとよい。</p>

A-2-(4) 機能訓練・生活訓練

	第三者評価結果
A⑩ A-2-(4)-① 利用者の心身の状況に応じた機能訓練・生活訓練を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 利用児に合った機能訓練・生活訓練が組み込まれた活動が用意されており、継続的な支援で利用児一人ひとりの能力を向上させている。ハサミの使い方が分からなかった利用児が段階を踏んで取組、使えるようになった事例もある。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(5) 健康管理・医療的な支援

	第三者評価結果
A⑪ A-2-(5)-① 利用者の健康状態の把握と体調変化時の迅速な対応等を適切に行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 入室時の健康チェックや、職員は日頃の様子をいつも観察し、体調の変化に気づく姿勢で対応している。急変時は保護者に連絡をし、地域の医療機関とは協力関係にあり、迅速な対応が行われている。医療依存度の高い利用児はいないが、障がい児の特性による症状についての情報は職員間で共有している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
A⑫ A-2-(5)-② 医療的な支援が適切な手順と安全管理体制のもとに提供されている。	非該当
<p>良い点／工夫されている点：</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(6) 社会参加、学習支援

	第三者評価結果
A⑬ A-2-(6)-① 利用者の希望と意向を尊重した社会参加や学習のための支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 入室したら先ず学習室で宿題を済ますことを習慣化させ学習支援に取り組んでいる。事業所周辺は商業地区であり、近くの車販売店やラーメン店での職場体験の機会があった。毎月事業所周辺のゴミ拾いの清掃活動を行い、社会参加に繋げている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

A-2-(7) 地域生活への移行と地域生活の支援

	第三者評価結果
A⑭ A-2-(7)-① 利用者の希望と意向を尊重した地域生活への移行や地域生活のための支援を行っている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 買い物を通して自分の欲しい物の値段と支払う金銭管理や、公共交通の利用等、地域での生活に必要な体験を支援している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 利用児の年齢が低いので地域移行等の支援はこれからであるが、教育から福祉にシフトする地域移行や就労支援の準備を関係機関と連携し、進めていく姿勢に期待したい。</p>	

A-2-(8) 家族等との連携・交流と家族支援

	第三者評価結果
A⑮ A-2-(8)-① 利用者の家族等との連携・交流と家族支援を行っている。	b
<p>良い点／工夫されている点： 保護者と職員が一緒に食事をしながら気軽な雰囲気です話を聞いたり相談を受けている。ランチ代は法人で負担し、保護者と交流しやすい機会を設けている。家族支援のペアレントトレーニングの実施もしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法： 交流を密にしている保護者が一部に固定されている現状であり、交流会を地区毎の小規模なかたちで開催するなど、より多くの保護者が気軽に参加できる取組の工夫がほしい。</p>	

A-3 発達支援

A-3-(1) 発達支援

	第三者評価結果
A⑯ A-3-(1)-① 子どもの障害の状況や発達過程等に応じた発達支援を行っている。	a
<p>良い点／工夫されている点： 利用児の障がいの特性や家庭の状況等に応じた支援を個別支援計画に基づいて提供している。</p>	

改善できる点／改善方法：

A-4 就労支援

A-4-(1) 就労支援

	第三者評価結果
A⑰ A-4-(1)-① 利用者の働く力や可能性を尊重した就労支援を行っている。	非該当
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
A⑱ A-4-(1)-② 利用者に応じて適切な仕事内容等となるように取組と配慮を行っている。	非該当
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	
A⑲ A-4-(1)-③ 職場開拓と就職活動の支援、定着支援等の取組や工夫を行っている。	非該当
良い点／工夫されている点：	
改善できる点／改善方法：	

A-5 県独自項目

A-5-(1) 職員の援助技術の向上

	第三者評価結果
A⑳ A-5-(1)-① 職員のスキルの段階にあわせて計画的に職員の援助技術の向上に取り組んでいる。	b
良い点／工夫されている点： 法人代表は内部研修、外部研修の受講を奨励している。研修費用は法人から支給され、研修後のレポート提出は必須であり、レポートの評価もありスキルアップの研修体制にある。	
改善できる点／改善方法： 法人組織として、職員のレベルに合わせた人材育成の取組に期待したい。今後、組織の拡大に伴い各事業所を担う管理者層のマネジメント研修にも期待したい。	

A-5-(2) IT技術や知識の修得

	第三者評価結果
A⑫ A-5-(2)-① 利用者の社会生活に必要となるIT技術(パソコン、インターネット、メールの利用等)や知識の修得に向けた支援をしている。	非該当
良い点/工夫されている点:	
改善できる点/改善方法:	